

1. OHO テンプレート

1. はじめに

これは Windows 版 MSWord を用いた OHO' 07 のための教科書用テンプレートです。

ページ設定は印刷の都合上、統一しますが(3.2 参照)、フォントやスペースは厳密にこれと同じにする必要はありません。執筆の際の参考にして下さい。

出来上がりましたら、PDF 形式のファイルとともに、印刷見本としてハードコピー 1 部をお送りください。(8 月 20 日必着) いただいた原稿は印刷製本し、教科書として配布すると同時に OHO' 07 のホームページにも PDF ファイル形式で公開します。印刷は白黒印刷です。カラー印刷ではありませんので、説明図の記号の区別などには特にご注意ください。

ページ数に制限はありません。

2. Web 公開について

ここまで 23 回続けてきた OHO シリーズですが、OHO が発行するテキストは加速器の日本語の教科書として利用されてきました。それをさらに有効に活用すべく、これまでのテキストを電子化し web で公開するための準備を進めています。今回のテキストも準備ができ次第公開したいと思います。

そこでテキストに図や写真を引用する場合には、その出典を明記するように願います。

なお、著作権は著者にあります。著者をご自分の OHO テキスト原稿を他へ転用することは自由です。

以上をご理解の上、公開にあたっての同意書をダウンロードして一緒に送付して下さいますようお願い致します。

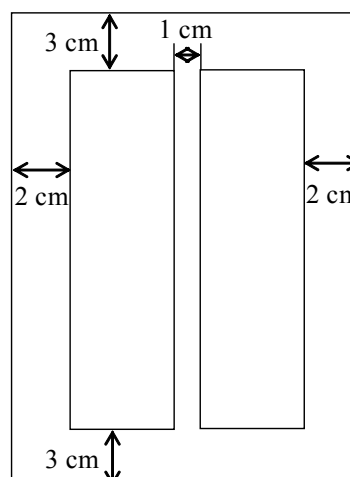


Fig. 1 余白サイズ

3. ページ設定

3.1. 用紙サイズ

用紙サイズは A4 (縦長、横書き) です。

3.2. 余白

余白は上 30 mm、下 30 mm、右 20 mm、左 20 mm、とじ代 0 mm、段組間の幅は 10 mm です。

3.3. 段組

2 コラム、段の幅は 1 cm です。

3.4. ページ番号

ページ番号はハードコピーのみに記入し、ファイルには入れないでください。

3.5. フォント

このテンプレートで使用されているフォントは以下のとおりです。

- MS 明朝
- MS ゴシック
- Arial
- Century
- Times New Roman
- Symbol

4. 書式

4.1. 本文

本文は 10.5 pt の MS 明朝で、行間は 1 行 (single space) よりも広く、16 pt ですが、必要に応じて太字や斜体、下線を用いてください。

4.2. 本文段落の字下げ

章題や節題に続く最初の段落のみ字下げはありません。続きの段落には 1 字の字下げがあります。

4.3. 章と見出し

各章、節には番号を振ってください。書式は以下の通りです (表 2 参照)。

4.3.1. 章

MS ゴシックもしくは Arial、太字、14 ポイント、段落前 12 pt、段落後 12 pt、中央揃え。

4.3.2. 見出し 1

MS 明朝もしくは Times New Roman、太字、12 ポイント、段落前 12 pt、段落後 6 pt、左揃え。

4.3.3. 見出し 2

MS 明朝、10.5 ポイント、段落前 12 pt、段落後 6 pt、左揃え。

4.3.4. 見出し 3

MS 明朝、10.5 ポイント、段落前 6 pt、段落後 6 pt、左揃え。

4.4. 表

Table caption は 10.5 pt の MS 明朝もしくは Times New Roman、太字です。Table 1 及び 2 を参考にしてください。

図表については段組を考慮する必要はありませんが、上下左右の余白からはみ出さないよう、注意してください。

Table 1 OHO Schedule

プログラム決定	2007 年 6 月
参加申し込み開始	2007 年 6 月下旬
参加申し込み締め切り	2007 年 8 月 10 日
講義録締め切り	2007 年 8 月 20 日
OHO'07 加速器セミナー	2007 年 9 月 4~7 日

4.5. 図

Figure caption は 10.5 pt の MS 明朝もしくは Times New Roman、太字です。Fig. 1 を参考にしてください。

4.6. 数式

数式は中央揃えでも左揃えでも構いませんが、どちらかに統一してください。

4.6.1. 数式番号

数式番号は右揃えです。数式のある節の通し番号を振ってください。すなわち第 1 節の最初の数式の番号は(1-1)です。例のように第 3 節に初めて出てくる数式番号は、

$$R_{s,BCS} = A \frac{\omega^2}{T} \exp\left(-\frac{\Delta(0)}{k_B T_c} \cdot \frac{T_c}{T}\right) \quad (3-1)$$

となります。

4.7. 参考文献

4.7.1. 見出し

MS 明朝、10.5 ポイント、太字、段落前 12 pt、段落後 6 pt、左揃え。

4.7.2. 本文

MS 明朝、10 ポイント、段落前 3 pt、段落後 3 pt、左揃え。

4.8. 著者情報

表題、著者名、所属機関名および目次はこちらで作成しますので、記入の必要はありません。

5. 原稿の提出

原稿は PDF ファイルとハードコピー一部を提出してください。またハードコピーにはページ番号をふってください。(確認用、手書き可)

5.1. 締め切り

2007年8月20日(月)厳守。その後は直ちに印刷に入るため教科書の訂正はできませんが、ホームページのファイルについてはアップデートに対応します。

5.2. ファイル提出方法

テキストは pdf ファイルにし、印刷をして文字化けがないかを確認した上で、メールに添付して送付してください。

ハードコピーにつきましては、お手数ですが郵送してください。

5.3. 原稿提出先及び問い合わせ先

高エネルギー加速器研究機構
加速器研究施設
OHO'07 世話人
古屋 貴章
Phone: 029-864-5234
Fax: 029-864-3182
E-mail: oho07@milk.kek.jp

Table 2 テンプレート対応表

	テンプレート内対応	フォント	スタイル	サイズ	段落前	段落後	配置
章題	OHO-Chapter	MS ゴシック Arial	太字	14 pt	12 pt	12 pt	中央
大見出し	OHO-Section heading1	MS 明朝 Century	太字	12 pt	12 pt	6 pt	左揃
見出し 1	OHO-Subsection heading1	MS 明朝 Century	太字	10.5 pt	12 pt	6 pt	左揃
見出し 2	OHO-Subsection heading2	MS 明朝 Century	標準	10.5 pt	12 pt	6 pt	左揃
本文	OHO-Text	MS 明朝 Century	標準	10.5 pt	0 pt	0 pt	左揃
• 箇条書き	• OHO-item	MS 明朝 Century	標準	10.5 pt	3 pt	0 pt	左揃
図タイトル	OHO-Figure caption	MS 明朝 Times New Roman	太字	10.5 pt	6 pt	6 pt	左揃
表タイトル	OHO-Table caption	MS 明朝 Times New Roman	太字	10.5 pt	6 pt	6 pt	左揃
数式番号	OHO-Equation	Times New Roman	標準	10.5 pt	12 pt	6 pt	右揃

参 考 文 献	O H O - R e f e r e n c e h e a d i n g	M S 明 朝	太字	10.5 pt	12 pt	6 pt	左揃
[*]参考文献	[*]OHO-Reference	MS 明朝 Times New Roman	標準	10 pt	3 pt	3 pt	左揃

参 考 文 献

- [1] J.Poole, et al, PREPARATION OF PAPERS FOR
ACCELERATOR CONFERENCE, JACoW
Homepage (<http://www.jacow.org/>)
- [2] General Information for Authors, World Scientific
Co.
- [3]